

第2回富岡市総合計画審議会会議録

1 開催日時

平成19年9月3日(月)午後3時~4時25分

2 開催場所

富岡市役所 富岡庁舎 3階 大会議室

3 出席者

別紙のとおり

4 会議資料

別紙のとおり

5 会長あいさつ

植村会長があいさつ

6 議題

(植村会長が議長となり進行)

(1) 総合計画基本構想案について

委員からの事前意見に対する説明

- ・委員から事前に提出された意見について、市の見解等を岩瀬係長が説明。その後、意見を求める。

【意見・質疑】

- ・総合計画策定市民委員会と審議会の違いは？

市民委員会は素案の段階から参加いただき、直に市民の声を聞き、自由な意見を出していただき、審議会に出す前のものを市民参加でつくりました。審議会は、形になったものについて、それぞれ専門的な見地等から審議いただくためのものです。

- ・審議会で委員から出た意見等については、どのように反映されるのか？

最終的には、答申書として市長に渡します。それを踏まえて、事務局で見直しを行います。理念・目標・施策の方向について、これで良いか審議していただければと思います。細部については、全ての意見を反映するという事は難しいですが、出された意見等については、無駄にしないようにします。

- ・基本理念に「富岡製糸場を中心とした元気なまちづくり」とあるが、基本目標にも「富岡製糸場から広がる元気と活力にあふれるまち」とあるので、基本理念の中では、「富岡製糸場」を入れる必要は無いのではないかと？

基本理念で「富岡製糸場を中心とした・・・」とあるが、元気なまちづくり自体はもちろん富岡市全体を見据えて行うべきものであり、富岡製糸場を主眼にという意味ではありません。富岡市の目玉的な意味で富岡製糸場と入れています。

報告に対する意見やその他基本構想に対する意見

- ・事務局から、人づくり、市民活動・協働や新市建設計画との比較について意見を求める。

【意見・質疑】

- ・富岡甘楽地域が生糸を中心として栄えたのは、その時代に生きた人々の気概があったからであり、そういったことを忘れてはいけません。まちづくり・人づくりには、そういう気概を持ったものが必要である。市民の中からも、優れた人が輩出され、活躍しているので、そういった人たちを掘り起

こし、難しいかもしれないが、項目ごとに取り上げても良いのではないかと。また、立派な計画を作っても、実行されなければ意味が無いと思う。

絵に描いた餅にならないよう、生きて使える計画にしていきたいと。また、市民活動・協働については、地域の実情を踏まえて、地域の問題は地域の中で解決できるような体制づくり・人づくりを目指していきたいと思っています。

【決定事項】

- ・審議会として、基本構想案原案を支持することを決定。

(2) 総合計画基本計画案について

基本計画案の説明

- ・基本計画案について岩瀬係長が説明。

【意見・質疑】

・意見書について、無駄になっては仕方ないので、具体的にどんな事を求めているのか示したほうが良いのではないかと。

最終的に、答申書に別添として添付する予定のほか、事務局として今後の事も踏まえてまとめておきますので、無駄にするような事はしません。フリーな形で提出していただきたいと。また、実施予定事業について、今は空白になっているが、主な事業が記載されている中から精査されて記載されるということでしょうか？

成果指標について、各項目の目的を達成するために、これだけでは足りないのではないかと感じる。また、実施予定事業については、ご意見のとおりです。成果指標については、各項の代表的な分かりやすいもの1つを掲載しています。実施予定事業に掲載される事業は、基本計画の下の実施計画という形で行政評価を実施しますので、基本計画には掲載しませんが、そちらで成果指標や結果指標という形で数値で設定いたします。現在示しているものより、より良い指標がありましたら、ご意見をお寄せください。

「市民が富岡に住んで良かった」ということを連想できる指標にしてほしい。アンケートで、市民の声を聴くにあたり、回収率を上げて、より多くの意見を聴くようにしてほしい。アンケートの方法、経費等を踏まえて、より効果的な方法を考えていきます。

【決定事項】

- ・基本計画案に対する意見等について、9月19日(水)までに添付用紙により提出する事を決定。

(3) その他

答申書の取りまとめ方法について

- ・答申書の取りまとめ方法について、事務局の考えを岩瀬係長が説明。次回の資料として、素案を示す予定。

7 その他

- ・次回開催日程について

第3回は10月5日(金)午後3時から開催予定。

8 閉会